

2020年6月イレブンアクション

6・11 昼休み宣伝行動

福島切り捨てを許さず、事故収束迄、支援と賠償の継続、ふるさと再生・復興を！

福島第1原発事故から9年3カ月。いまだに4万人を超える（福島県発表）県民が避難を強いられています。汚染水の流出も止められず、事故収束の見通しも立っていません。新規規制基準に「適合」しても安全と言えない（規制委員会）原発が、人間社会と共生できないことは明らかです。

加害者の国と東電に、事故収束迄、支援と賠償の継続、ふるさとの再生と復興を求めましょう！

泊原発の再稼働を断念させ、即時廃炉に追い込みましょう！

泊原発は、停止から丸8年、審査開始から約7年、いまだに敷地内に活断層がないことを示せず、審査は長期化するばかりです。加えて、北電は、保安規定違反の単純ミスや初歩的ミスなどを続発し、原発を運転する資格があるのか、疑念がもたれています。しかも、この間、電力不足はありません。泊原発の再稼働を許さず、即時廃炉に追い込みましょう。

安倍政権の原発・核燃料サイクル政策推進は総破たん「原発ゼロ」の実現を！

安倍自公政権の原発・核燃料サイクル政策は、再稼働の遅れや原発輸出の総破たん、規制委が審査で『合格』を出した六ヶ所再処理工場も、建設着工（1993年）から27年、24回も竣工延期を繰り返し、完全に行き詰まっています。新型コロナウイルスの猛威で、今年の解散総選挙の可能性は言われなくなりましたが、任期終了年となる来年に向けて、市民と野党の共闘を発展させ、安倍政権を退陣に追い込み、「原発ゼロ基本法案」を制定し、原発ゼロへの道を切り開きましょう。ともに頑張りましょう。

◇日時 2020年6月11日（木）12時15分～45分

◇場所 紀伊国屋書店札幌本店前（JR札幌駅西隣）

◇主な行動 横断幕を掲げ、『原発ゼロ基本法を実現しよう』と音宣伝とパンフ配布、泊原発再稼働の賛否を問うシール投票など。



福島原発事故9周年メモリアル行動（20年3月11日、札幌駅前）



原発ゼロ基本法を実現しようとアピール（20年4月10日）

主催：原発問題全道連絡会・国民大運動道実行委員会

〒003-0805札幌市白石区菊水5条1丁目4-5 電話:011-815-8181、Fax:011-815-4545